

2022 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [尾道市立瀬戸田中学校] 担当教諭名 [藤井 夏樹] (2年1・2組 48名)

相手国・地域 [台湾]

海外学校名 [Chung Hua Junior High School] 担当教諭名 [Ken Chen]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイル	40
	部活動	アートマイル	6

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Picture the oceans of the future, not only now
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	Return the favor to the ocean for the resource, fun and the inspiration. Work together with everyone in the world to protect our oceans. Picture the oceans of the future, not only now.



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・自分事として問題をとらえ、自分たちに何ができるか考え、考えたことを実行することができた。また、実行することで、課題についてさらに理解が深まった。 ・「調べ学習」、「相手側との意見交換」、「壁画の制作」をひとつの活動としてつなげることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に、計画的に活動を設定することができず、全教員が目標や手だてについて十分に理解してスタートすることができなかった。 ・オンライン上でのやりとりなど、生徒同士の活発な交流を行うことができなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオレターなどで相手と自己紹介を行い、国は違っても同じ中学生として親しみを持って活動できた。 ・相手の真剣な議論に触発され、ともに同じ問題に取り組む仲間としての意識を持つことができた。 ・自分たちとは違う相手の考えや提案を大切にし、尊重する姿勢を持つことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の意見を尊重するだけでなく、テーマの設定やメッセージの決定に向けた活動について、相手に対して提案できるようになった。 ・お互いの生徒の意欲的な姿を見て、同じ教員としての喜びを共有することができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	6月 7月 9月	SDG14について調べ学習をした。「課題」「原因」「関連する問題」について調べ、交流した。自分たちでできることを考え、体験学習を行った。	日本の問題、海外の問題など広範囲に調べ、自分達にできることはないかという問題意識を持ち、主体的に体験学習に取り組むことができた。	総合14
共有 相手と意見交換	10月	お互いに調べ学習や体験学習の内容を伝え合い、感想を述べ合った上で、日本側と相手側で同じ問いに対して議論した。	相手の調べた内容に刺激を受け、考えが深まった。「私達が海から得ているものは何だろう」などの問いに対して多角的な視点で考え、意見を持つことができた。	総合8
融合 メッセージ作成	11月	「共有」で交流した双方の意見をもとに、メッセージの内容を議論し、日本側で考えた案を相手側に提案した。	自分たちで議論してきた内容から、「いま、ここ」だけでなく、次世代や、広い世界に向けて発信できるメッセージにしようと思っ組み込んだ。	総合6
創造 壁画制作	12月	壁画の下絵の案を他学年の生徒や地域の方に見せて、メッセージが表現されているか意見を聞いた。日本側で考えた案に相手側の下絵の案を取り入れる形で制作を行った。	メッセージを伝えるために、何を描き入れるかをじっくり考えることができた。日本側の案と相手側の案を合わせる際にも、メッセージを意識して取り組むことができた。	総合8 部活動6
評価 振り返り 自己評価	1月 2月	できあがった壁画をもとに、活動を終えて分かったことや考え方が変わったことを振り返った。	長い時間をかけて活動してきたことが形になり、達成感を持つことができた。テーマについて理解を深め、相手側への感謝の気持ちを持った。	総合4

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	3	相手の国に興味を持つことはできたが、国や文化による違いに焦点を当てた活動が十分でなかった。
主体的に考え行動する力	4	課題について調べるだけでなく、課題の解決に向けて小さなことでも自分たちでできることは何か考え、行動に移すことができた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	テーマについてさまざまな角度から考え、他者の意見から新たな視点を持つことができた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	同じ問いについて意見を交流し、相手の意見を聞いて考えを深めたり、広げたりすることができた。相手の考えを尊重し、双方の考えが表現された壁画を制作した。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	自分たちや相手の考えをもとにメッセージを作成し、壁画にそのメッセージが表現されているかどうか、アンケートを取るなどして改善に努め、完成させた。